1%の本質を最速でつかむ「理解力」

2章 ステップ①「言葉」を理解する

■ 2-1 「言葉の理解」は最優先事項

・言葉を理解するために、語彙力を増やす。

⇒言葉の意味をなんとなく分かるではなく、分かるに変えていく。

・学習言語を増やしていく

⇒学習言語は日常言語ではなく、仕事等で使う言語でこれを増やすことによって理解力が増え、クオリティーが上がる。

・言語を忘れないように会話や文章で使う。

例えば、CI・CDを学んだら、それをよく使い、忘れないようにすること。

■ 2-2 効率的に文章を読み解く「文脈の理解」

・文脈を理解することで相手の意図に合わせた行動ができて仕事や様な状況で上手い行動がとれる。

■ 2-3 聞くことで理解は深まって行く。

人は話を聞く時、他のことを考えたり、集中できないケースが多い。

集中し、聞くことによって更なる理解が深まる。

集中するためには、以下の行動をすること

・相手の話が終わったら、内容を要約すること。

・相手を尊重し、真撃に耳を傾ける。

・相手を否定しない。

・ところところで、言葉で相手への理解を示す。

・言葉だけではなく、相手の非言語(表情)にも注目する。

・相手の気持ちや感情の把握にも注目する。

■ 2-4 本や小説、映画で理解力を磨く

・上記では、自分が経験できない様々な経験を通じて物事の知識を増すことができる。

・文脈や話の意図等を読み取れる機会が与えられるため、理解力の訓練につながる。